

震災関連死は生ませない!! 鳥取県中部地震 鳥取民医連・鳥取医療生協 合同対策本部ニュース

2016年12月27日

vol. ⑱

発行元：鳥取県中部地震 鳥取民医連・
鳥取医療生協合同対策本部
連絡先：0857-24-6161

12/22日12時現在 ◆人的被害23人(重傷4、軽傷19) ◆住民避難0人 ◆公共土木施設被害127カ所
被害・避難状況 ◆住宅被害14,434棟(全壊14、半壊206、一部破損14,214)

10 震災2ヶ月経過、被災者要フォロー者宅を再訪問 復興が進んでいない現状に“あきらめの声”

震災から2ヶ月が経過した12月23日(金：祝)に、全国からの支援者と一緒に取り組んだ「震災支援集中行動」で、要フォロー対象者とした組合員宅を職員28名の参加で訪問しました。今回は、①震災後の状況確認、②現在、生活等で困っていることや行政等へ届けたい意見・要望等の聞き取り、③1/29の「復興支援：中部地域・新年のつどい」、2/19の「怒る富士」への参加について案内を行いました。

61世帯訪問、46世帯と対話

訪問した組合員さんからは、「家内の不安が強く、普段着で寝ている」「屋根修理は春以降になる。修理代も数百万円必要」「罹災証明の記載が分からない」など、まだまだ、安心した生活に戻れていない現状が分かり、なかなか復興がすすまない現状にだましながら生活しているなど“あきらめ”の声が多くありました。一方で「前回、訪問でお世話になったので増資がしたい」「怒る富士を観に行きます。以前、前進座のエキストラに出たことがあるよ」など、生活が少し落ち着き、前向きな声や医療生協への感謝の声もいただきました。今後も必要に応じて訪問を具体化していく予定です。



参加者28名



訪問コース確認



林 本部長の挨拶



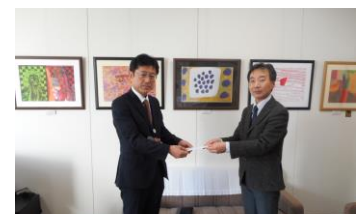
怒る富士チラシ



渡辺 副本部長の挨拶

鳥取民医連と鳥取医療生協で義援金を鳥取県へ進呈 全国～鳥取の職員・組合員から3,079,764円

12/7 鳥取民医連、12/16 鳥取医療生協で、全日本民医連と鳥取事業所、医療生協組合員から届いた義援金3,079,764円(按分して1,539,882円)を鳥取県へ届けました。今後は、「鳥取県中部地震災害義援金配分委員会」で配分を検討され、被災された方へ届けられる予定です。中田県連会長は谷福祉保健課長へ、池成副組合長は藪田福祉保健部長へそれぞれが手渡し、活動の取り組みを報告していただきました。その後も多くの県連が義援金・見舞金が届いており、見舞金については支援に要した経費、中部地域の震災支援活動(中部地域：新年のつどい、怒る富士)に活用させていただきます。



中田会長(左)から目録進呈



池成副組合長(右)に感謝状

ご支援・ご協力ありがとうございました。